

令和4年度 横浜市学力・学習状況調査から

令和4年4月、2～6年生を対象に実施しました、横浜市学力・学習状況調査の結果です。横浜市全体と各学年の観点別平均正答率を表にして記載しています。なお、前年度に学習した内容についての学力と、学習意識を調査しているため、1年生は実施しておりません。

本校は今年度も、「子ども自ら問い、自己選択、自己決定する」授業を目指しており、子どもたちが主体となって参加する学習を進めてきました。学力では、各教科の「知識・技能」「思考・判断・表現」とともに、横浜市の平均と同等か、それ以上の結果となりました。学習意識については、全学年を通して、「学習したことを普段の生活に生かそうとしている」、「自分の考えを相手に分かるように伝える」、「タブレットを使って、ログインしたり自分の名前を入れたりすることができる（低学年）」、「タブレットやパソコンを使って、自分の考えをまとめたり、作品や発表資料等を使ったりすることができる（高学年）」という項目で、横浜市の平均よりも高い結果でした。白幡小学校の子どもたちの強みを生かしながら、今後も学力や学習意識を高めていきたいと考えています。

今回の結果を受けての各学年の分析と、今後の取り組みや方針についてご報告いたします。

2年	国語		算数	
	技能	思考	技能	思考
白幡小	76.3%	67.8%	81.3%	57.1%
横浜市	74.2%	62.7%	79.2%	57.3%

【2年生の様子】

国語では文学的な文章の正答率が高いです。生活意識調査より、毎日読書をしている人の割合が8割以上と多いことが、このような結果の要因の一つだと考えます。反対に、助詞や漢字、促音に関する問題の正答率は、市の平均と同等かそれ以下となりました。算数では、知識・技能の観点において、おおむね市の平均を上回りました。思考・判断・表現の観点においては、市の平均と同じような結果となりました。

今後も引き続き、知識、技能の定着を図っていきます。学習意識調査より、市の平均を上回る学力に対して、学習意識が比較的低いことがうかがえます。子どもたちが興味をもち、学習意識を高めていけるよう、授業改善を図っていきます。

3年	国語		算数	
	技能	思考	技能	思考
白幡小	70.3%	74.9%	84.0%	68.2%
横浜市	64.4%	66.4%	79.2%	61.5%

【3年生の様子】

国語「出来事の順序を捉える」「登場人物の行動の理由を想像する」「丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて使う」、算数「立体を構成する面の形を捉える」は、市平均よりも10%以上高い結果となりました。

学習意識調査では、特に、「自分の考えをもってクラスの友達と話している」という数値が高く、子どもが主体となって進めていける学習を積み重ねていることが要因と考えられます。今後も、より学習意識を高めていけるよう取り組んでいきます。

4年	国語		社会		算数		理科	
	技能	思考	技能	思考	技能	思考	技能	思考
白幡小	58.8%	69.8%	74.6%	67.0%	83.4%	70.1%	82.4%	75.3%
横浜市	54.3%	64.2%	74.1%	62.4%	79.0%	64.8%	82.8%	73.1%

【4年生の様子】

学習意識を見ると、「学習に進んで取り組んでいるか」「自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集めたり話し合ったりしているか」という項目の学習意識が横浜市の平均より低くなっています。この結果から、基礎的な学力は身に付いていても学習に対して受け身になっている傾向があると考えられます。

学習の目的に対して、計画・調整をしたり、各自に合ったためあてを立てたりする機会を授業の中で増やすことで、主体的に学習に取り組んでいけるように支援します。

5年	国語		社会		算数		理科	
	技能	思考	技能	思考	技能	思考	技能	思考
白幡小	62.2%	63.7%	75.7%	58.0%	87.8%	59.1%	73.0%	77.2%
横浜市	60.6%	61.3%	72.0%	58.3%	85.8%	53.7%	71.6%	72.6%

【5年生の様子】

国語の知識・技能「説明的な文章」、算数の思考・判断・表現「除法について成り立つ性質を基に、計算の結果を判断する」、理科の思考・判断・表現「水の状態変化と水の行方との関係について、根拠のある予想や仮説を発想する」は、市平均よりも10%以上高い結果となりました。昨年度以上に、学習に対して主体的に行動する気持ちが高まっています。家庭学習等、ご家庭の協力もあり、学習習慣が定着してきたことが要因と考えられます。

一方で、「学習したことを、普段の生活の中で生かして使おうと思いますか」という項目では、横浜市の平均よりも低い結果となりました。これを受けて、今後は、学習の導入を日常生活に関連づけたり、学習したことを日常のどの場面で生かすことができるのかを考える時間を確保したりしていきたいと考えています。

6年	国語		社会		算数		理科	
	技能	思考	技能	思考	技能	思考	技能	思考
白幡小	65.0%	58.7%	80.8%	78.9%	82.8%	72.6%	70.3%	61.1%
横浜市	60.2%	54.0%	76.7%	72.8%	76.3%	63.6%	64.8%	58.9%

【6年生の様子】

学習意識の「自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集めたり、話し合ったりしているか」という項目では市平均と比べて特に高い結果になりました。家庭学習や、普段の授業において主体的に学習を進めることで学習習慣が身についています。その点が学力の高さに起因していると考えられます。

一方で、国語の事例を挙げて説明する問題では市平均を下回る結果となりました。スピーチや要約の学習などを通して、事例を挙げて自分の考えを話したり、まとめたりする学習を行ってきました。さらに自分の根拠を明確にして自分の考えを伝えることができるように指導を続けていきます。